



TITLE:

[亀田治メモランダム  
]Memorandom8 (KDD本社) : 1982年  
9月1日-1984年2月17日

AUTHOR(S):

---

CITATION:

[亀田治メモランダム]Memorandom8 (KDD本社) : 1982年9月1日-1984年2月17日. CIAS discussion paper No.29 : <東アジア地域研究モノグラフ・シリーズ> 亀田治メモランダム(旧KDD同軸海底ケーブル建設事業覚書) 2013, 29: 275-303

ISSUE DATE:

2013-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/228548>

RIGHT:

© Center for Integrated Area Studies (CIAS), Kyoto University

# Memorandum 8

(KDD 本社)

1982 年 9 月 1 日～1984 年 2 月 17 日

1982 年（昭和 57 年）

9 月

- 1 日  
（水）
- ・新技術開発委員会(第 57 回)，14:00～17:30.
  - ・東大海洋 研那須先生の招待について 笹本常務に諮る.
- 2 日  
（木）
- ・TPC-3 計画に関する ATT/KDD 予備会合への対応について打合せ．（関係部長間）
  - ・総計部 主催，10:00～12:20.
  - ・ICPC 会合への対応方針について山本補佐と打合せ.
  - ・日中ケーブル復旧のための SPT との意見交換会合への対応について，  
部内打合せ，対処方針の作成を指示，（次長，2 課長，ほか）.
- 3 日  
（金）
- ・幹部会議，（10:00～11:10）.
  - ・ソウル事務所 木下所長，局所長会議出席のため，帰国し，来訪.  
日中ケーブル海域の漁業操業状況の図面を持参.
  - ・OCC 斎脇氏 来訪，懇談(15:00～15:40).  
日中ケーブル復旧に際しての，ケーブル価格の推定について，  
光海底ケーブルの問題について.
- 4 日  
（土）
- ・出社.
- 6 日  
（月）
- ・57 年度，局所長会議.
  - 総合会議，10:00～12:30.
  - 個別会議，16:15～17:30.（笹本常務，担当 各部）.
  - ・役員，部長 連絡打合せ 14:00～15:00.
  - ・局所長に対する懇親会：会長，社長以下全役員，部室長.
  - ・ルックジャパン 井上氏より，寄稿依頼，多忙を理由に先へ伸ばす.
- 7 日  
（火）
- ・研究所 太田次長，新納室長，と昼食懇談．（京王プラザホテル，樹林）.
  - ・笹本常務に，日中ケーブル意見交換会合の対処方針の了承を得，さらに，埋設深度増大の  
技術開発(江副式，ハイブリッド方式など)，ケーブル船の問題など，の討議.
  - ・大阪商船三井船舶(MO)の横浜支店長の交替で，新旧支店長ほかが挨拶来訪.
- 8 日  
（水）
- ・ICPC '82 総会に対する準備打合．（10:00～12:00）
  - 山本 2 課 補佐，法務部 栗林課長
  - ・大阪支社 鈴木(欽)保全部長，来訪：KTA(韓国)とのケーブル保守会議について.
  - ・苓北中継所 小野所長 あいさつに来訪.
- 9 日  
（木）
- ・ICPC フロリダ会合の準備.
  - ・研究所岩本主任研究員に，MARCAS の諸元詳細をきく.
  - ・各議題についてのメモ作成.
  - ・三井造船 船舶海洋プロジェクト事業本部，基本設計部長 玉木氏，営業部長 三橋氏来訪．：  
ケーブル船の船形に関する調査を終了したことに伴う挨拶.
- 10 日  
（金）
- ・幹部会議，山村次長に代理出席依頼.
  - ・電気通信科学館の見学について，河合貞夫氏に問い合わせ，SPT の代表団を 9 月 23 日に案内  
する件.
  - ・NASC 古橋社長に ICPC 出席のため，海外出張することについて了承を得る.
  - ・GNTC Mr. Larsen に，ICPC 会合に MARCAS による JASC の海岸部調査結果を報告することに  
ついて了解を得る.

- ・局所長会議出席のため、帰日中の近藤 N.Y. 事務所に、9 月 17 日夜泊のホテル予約を依頼。
- 11 日 (土) ・ ICPC '82 総会 (Ft. Lauderdale, Florida, U.S.A. )に出席のため、米国出張、9/11～9/19.  
成田発、同日付で N.Y. J.F.K. 空港着。  
直ちに Delta Airline に乗り継ぎ、Fort Lauderdale へ。  
Bahia Mar Hotel に check in.
- 12 日 (日) ・休養.
- 13 日 (月) ・ ICPC, 太平洋・極東地域会合。  
Mr. Pitt (C&W, PLD) の Chair で行なわれる。
- 14 日 (火) ・ '82 総会, 第 1 日。  
夜, reception, (Pool Sside).
- 15 日 (水) 同上, 2 日目。 Mr. Caningham による SCARAB の紹介。  
夜, reception, Dinner.
- 16 日 (木) 同上, 最終日
- 17 日 (金) 朝, Ft. Lauderdale 発, N.Y. へ。  
N.Y. 事務所 訪問, Balbizon Plaza Hotel 泊。
- 18 日 (土) N.Y. J.F.K. 空港 発, PANAM にて帰国。
- 19 日 (日) 成田着。
- 20 日 (月) ・ 笹本常務に帰国あいさつ。  
・ 日中ケーブル復旧, 意見交換会合 (第 3 回) 出席のため来日の SPT 代表を成田に出迎え  
袁驊氏 ほか。
- 21 日 (火) ・ KDD/SPT 会合 第 1 日。  
・ 夜, 笹本常務 招宴 (北京大飯店)。
- 22 日 (水) " 第 2 日
- 23 日 (木) 祝日 : 電気通信科学館, 大相撲に案内。
- 24 日 (金) ・ 会合 第 3 日。  
・ 夜, 東大海洋研 奈那教授と の懇談 (笹本常務, 江幡君, 織間, 北村)。
- 25 日 (土) ・ SPT 代表団, 茨城衛星通信所へ, (織間部長 案内)。

- 26 日     • SPT 代表団を、富士山観光へ案内。  
(日)
- 27 日     • 会合 最終日。  
(月)       午後、SPT は、NEC、相模原工場へ。  
          • 東大海洋研 奈那教授の依頼により、同研究所 友田教授と連絡をとり、水中 TV による海底  
          状況の観測に関する KDD の実績を、日仏共同海溝調査(1985 年実施予定)のためのセミナー(昭 57. 10 月 28 日, 29 日予定)に紹介する件について、KDD 研究所 計測研に伝え、岩  
          本、白崎両君が準備を進めることとなる。
- 28 日     • 日中ケーブル復旧に関する意見交換会合の様式について、速報を作成。  
(火)       笹本常務、副社長、社長まで報告。  
          • SPT 代表、離日を、センチュリ・ハイアット ホテルにて見送り。(9:15. )  
          • ICPC 会合の報告について、法務部 栗林課長と協議。
- 29 日     • 国境局(海底線中継所)の保守態勢(休日、夜間無人化)についての打合会合、(通信部  
(水)       主催)に出席(10:00~12:00)
- 30 日     TPC-3/HAW-4 計画に関する ATT との予備打合会合に出席、(国際部)。  
(木)       夜、センチュリ・ハイアット ホテル、27F、シュノンソー にて会食。  
          • CW より、LUHO ケーブルのレベル低下が再発したので、SEACOM(ホンコンーグアム間)の障  
          害修理(57. 8. 24~57. 10. 4)の終了後、C. S. Recorder がシンガポールへの帰途、計画修理  
          を行いたいとの申し出、があり、了承。(ETPI も同意)。

## 10 月

- 1 日     • TPC-3/HAW-4 に関する ATT との会合、第 2 日。  
(金)       • 昼、京王プラザホテル、いなぎくにて会食。  
          • 夜、KDD ビル 32F、シャンポール にて レセプション。(副社長 出席)。
- 4 日     • TPC-3/HAW-4 に関する ATT との会合 最終日。  
(月)       ミニッツ確認。       : 11:00~12:30.  
          昼、ATT 側の招待で、新宿センタービル、53F、Leda で昼食。
- 5 日     • 日中ケーブル復旧に関する臨時障害対策協議会(第 6 回)の開催日取りについて、石井副  
(火)       社長の都合確認。10 月 18 日(月)14:00~, とする。  
          • KCS 江副さん来訪。日中ケーブル復旧と、再埋設、新形埋設機等について意見交換。
- 6 日     • ANZCAN Cable のケーブル検査に来日中の NZPO Mr. Thompson から Tel. Cable Coupling の  
(水)       改善 modification について、OCC から提案をうけているが、KDD で進めている 1.5" ケー  
          ブル用 coupling(Termination Eqpt.)の検討状況、評価により、確かめたい模様。  
          KDD は、1" cable 用 coupling そのものは検討していないが、1.5" 用と同じ考え方で、  
          main protector と boots の改良をしているなら、問題なかろう、と答える。  
          • 上記の件、OCC 斎脇氏に Tel. し、情報交換。  
          • ASEAN M-S-T ケーブル第 3 次布設に従事の畠山課長 帰着。  
          日中ケーブル復旧に。 関し、協議、(臨障協の開催と進め方)。
- 7 日     • OCC 斎脇氏 来訪。(13:00~14:00)。  
(木)       ANZCAN ケーブル用 1" カプリングの改修状況と、NZPO(OTC)への対応について。  
          • 光海底ケーブル方式の開発体制についての関係 所部長 打合せ  
          • 技計部長、研究所長、海技・海建 各部長。(主催 技計部、14:00~16:20).  
          • 海技部に専担組織をおき、専担者を所属させて推進する。

- ・東北大 電通同窓会 東京支部総会, 18:00~, 霞ヶ関ビル.
- 8 日 幹部会 (10:00~12:00)
- (金) NZPO Mr. Thompson 来社. (15:00~ )  
ANZCAN ケーブルの E 区間に用いる OCC 製 1" カプリングの改修に対する KDD の意見を求め  
に来る. 湯口課長 対応.
- 9 日 出社.
- (土) 笹本常務 米国出張中の処理事項の報告作成.
- 10 日 ANZCAN MST ケーブル工事を終了し, 帰港の KDD 丸出迎え. (横浜, 13:00~ )
- (日)
- 11 日 10 月 10 日のふり替え休日.
- (月)
- 12 日 笹本常務 急病のため, 帰国が 1 週間遅れるとのこと.
- (火) 国際通信施設計画に関する連絡会議 (第 5 回) 於 郵政省, 14:00~16:00.  
上記会議終了後, 電政局 松尾技術室長に, KDD/SPT 意見交換会合 (第 3 回, 9/21~9/27)  
の様子を報告.
- 13 日 笹本常務代行の松本常務に, 当面の処理状況について説明.
- (水) 荅北中継所の保守態勢暫定措置についての労組折衝において, 日中ケーブル復旧策の推  
進状況を説明, (13:40~14:20).  
法務部 栗林課長と, ICPC '82 総会の報告について打合せ.
- 14 日 長計 24 号における海底ケーブル関連の計画案について, 海技部内で討議.
- (木) ケーブル船の事前検討の中間報告の取りまとめについて, 山村次長と協議.
- 15 日 幹部会, 10:00~12:00.
- (金) 新技術開発委員会 (第 58 回), 14:00~18:00.  
MST 海底ケーブル敷設工事完了に伴う, 慰労会, (KCS 主催), 18:00~20:00.
- 16 日 KCS 志村社長 ほかと, 懇親, ゴルフ, (よみうり).
- (土)
- 18 日 笹本常務, 病気療養のため, 米国滞在 延期とのこと (秘書室長より).
- (月) 日中ケーブル復旧, 臨時障害対策協議会 (第 6 回) 会合 14:00~15:30.  
NEC/OCC の依頼により, ANZCAN ケーブル用カプリング (1" ) の船上テストを KDD 丸で実施,  
(10/18 日~10/19 日).
- 19 日 KDD 丸に代る新船建造に関し, 長計 24 号への対応を含め, 海技建両部関係者間で,  
(火) free discussion, 15:00~16:30.  
日韓ケーブル保守会議 (第 2 回) 出席が決り, 旅行社 (スターレーン航空サービス) とス  
ケジュール打合せ.
- 20 日 ICPC 会合 draft minutes 送付され, 栗林課長と検討.
- (水) 長計 24 号, 海底ケーブル関係の計画作成用基礎資料について, 湯口課長と協議.
- 21 日 NTT との技術協力協定に関する打合会 (技術計画部 主催),  
(木) 総務, 法務, 営業企画, 研究所等 各関係部より出席.

- ・日中ケーブル R8/R9 間に、10 月 19 日 新たな障害発生との報が、SPT より電話連絡(汪義舟→水野)にてあり。
- 22 日 (金) ・幹部会  
・長計 24 号海底ケーブル関係の計画作成用基礎資料について、湯口課長と協議。  
・ケーブル船の問題について、松本常務と意見交換。
- 23 日 (土) ・休み。  
CBC, 木村 杯。
- 25 日 (月) ・YDK(元 吉田電気)の NS ビルへの移転、披露、12:30～  
・KEC 図書 国際海底ケーブル英語版 作成 打合せ、(KEC 主催)14:00～15:30  
・ケーブル船の問題について、畠山課長と協議。  
KDD 丸の老朽度の調査に関する MO との打合せ、状況等。
- 26 日 (火) ・長計 24 号 海底ケーブル計画に関する総合企画会に出席。(14:00～16:00)  
TPC-3 沖一本、ケーブルデポ、ケーブル船 など。  
・シンガポール 江幡事務所長より、C. S. Recorder による M-S-T Cable の Repair No. 1 は終わったとの Tel 情報。  
・新宿 Guild, 脱会。
- 27 日 (水) ・高松取締役より。  
BT との打合会合の席で、TAT-8 について、多数地点間の接続、sub-dividing を考えているとの話しのほか、調達については、複数メーカーの joint venture もあり得るとの情報を得たが、TPC-3 でもこのような情勢になることを予想した方がよいのではないか、との suggestion, あり。  
・梶山秘書課長より、  
笹本常務の帰国は、当初 10 月末と考えられていたが、医師の許可が下りず、更に 1 週間延びで、11 月 7 日頃になりそうである。帰国後の静養期間も不明であるが、当分、松本常務に代行してもらう、とのこと。
- 28 日 (木) ・労厚部 村上次長の依頼により、苓北中継所の保守見直しに関し、労組本部 松尾書記長、合対部長が、日中ケーブル復旧の見通しについて、非公式意見をききたいとのこと、で、当方の考え方として調査(11 月実施予定)結果によるが、可能であれば昭 58 年末の復旧もあり得ることを示唆。(10:00～11:00)  
・国際通信施設計画連絡会議 出席。(郵政、14:00～16:00)  
光海底ケーブルシステムの開発、ケーブル船について説明。  
・石井調査役(前シンガポール事業所長)本日より出社。
- 29 日 (金) ・幹部会議(10:00～12:10)。  
・日韓ケーブル保守会議(第 2 回)への対処方針について、畠山課長と協議。
- 30 日 (土) 出社。
- 11 月 1 日 (月) ・海技部 内 打合せ、10:00～11:00。  
・石井調査役の担務：今後のケーブル計画関連。(TPC-3、日本一香港など)。  
・当面の業務、と会合。  
・光ケーブル開発体制と、所掌の見直し。

- ・沖一本ケーブルの 3kHz 運用と 4kHz 運用の是非に関し、関係部門間で打合せ(総計部 主催, 技計, 国際, 計理, 海技, 各部長 出席).
- 2 日 (火)
  - ・日韓ケーブル露出部の保護対策についての, 研究所関係者との打合せ結果について, 山村次長, 畠山課長から報告.  
MARCAS による方法と, 船団によりアスファルトマットを蔽せる方法, について  
昨日, 討議されたとのこと.
  - ・石井調査役 帰国 歓迎会.
- 3 日 (水) 祝日.
- 4 日 (木)
  - ・光海底ケーブル開発体制に関する打合 (9:30~11:30)  
技計部, 研究所, 海 技, 建, 各部.
  - ・幹部会議(臨時) 11:30~12:10.  
中間 決算報告.
  - ・国際部長より, ACMC 会合への出席者について協議あり, 石井調査役を考えている旨, 話す.
  - ・OCC, 廻副社長, 斎脇, 今村氏と懇談.
- 5 日 (金)
  - ・当面のスケジュール, 会合予定等について松本常務(笹本常務代行)に説明.
- 6 日 (土)
  - ・東北大 21 会, G. C. つくばね.
- 8 日 (月)
  - ・三菱建設 早川常務ら, 二宮, 直江津の海岸工事の終了のあいさつに来訪.
  - ・笹本常務 帰国に際し, 不在中の主要事項についての報告をまとめる.
  - ・総計部長 来訪し, ケーブル船の計画について意見を交す. 長計に一応のせておく方向で検討したいとのこと, 老朽度(KDD 丸の)の調査の計画ならびに, 中間報告の取りまとめの計画について説明し, 建設計画連絡協議会で了解(新船建造について)を得たいことを述べる.
  - ・夜, NASC, 井上施設課長, 榎戸業務課長, と懇談.
- 9 日 (火)
  - ・Mr. Tuttle, Jr. 夫妻の副社長招待の昼食に参加.  
午後, 大山技計部長とともに, TPC-3 計画の engineering 問題について Mr. Tuttle と討議,  
14:00~15:30.
  - ・富士通 奥村, 西山氏 来訪.  
Gulf ケーブルの受注報告, MST ケーブルの建設記録の一部執筆依頼.
- 10 日 (水)
  - ・日韓ケーブル 第 2 回保守会議 出席のため, ソウルへ向け 出発.  
同会議, 11/11~11/17.
- 18 日 (木) 帰国.
- 19 日 (金)
  - ・松本常務の帰国あいさつ, (笹本常務, 病気療養中).
  - ・郵政省/KDD 間の, 「国際通信施設計画に関する連絡会議」に出席.
  - ・渡辺寧 先生の 7 回忌の研究室 同窓会(京橋会館).
- 20 日 (土) 出社.



- 22 日 (月) ・人間ドック 1 日コース，新宿センタービルクリニック，9:30～12:30.  
・午後，出社.  
・東支 松田保全部長 より 苓北中継所の保守体制についての労組接衝について話しあり.
- 23 日 (火) ・祝日(勤労感謝の日).
- 24 日 (水) ・KEC 図書 英語版 作成 打合せ.  
NS ビル，KCS 会議室にて，14:00～16:00.  
・KCS 志村社長の室で，研究所 新納室長から BTL との最近の意見交換会合の様様について話しをきく.
- 25 日 (木) ・苓北中継所の保守体制の見直しについての関係部門間 打合せ(通信部主催).  
人事，労厚，通信，海技，海建，東支 保全，苓北，9:30～12:00.  
・日中ケーブル臨時障害対策協議会(第 7 回)の開催について，石井副社長の都合をきき，  
12 月 2 日(木)午後とする.  
・ケーブル保守基地の常務会資料の打合せ：次長，山本補佐.  
・通研線路会(京橋会館)18:00～20:30
- 26 日 (金) ・NTT 横須賀通研施設公開の視察.  
午前に訪問し，午後 2 時退出，会社へ戻る.  
・CBC 次期幹事について，通研 高村氏，富士通 岩井氏と相談.
- 29 日 (月) ・ケーブルデポ建設についての常務会資料作成検討：2 課，畠山，山本，松崎君ら.
- 30 日 (火) ・NASC 設立 5 年経過の機に，設立以来の記録の集積と取りまとめを如何にするかについて，  
打合せ。(NASC 阿部氏以下)，13:30～15:00.  
・総企会，長計 24 号における設備計画の調整について，(計画部 主催)，15:30～17:00.

## 12 月

- 1 日 (水) ・「国際海底ケーブル通信」の英語版作成における編集会議メンバーに対する KEC の懇親会，  
18:00～，NS ビル.  
・ATT より来信のハワイ船に対する ATT の取組み方と，これへの対応について国際部長と打  
合せ：経理部を交え，3 部門間で早急に打合せることとする.
- 2 日 (木) ・日中ケーブル臨時障害対策協議会(第 7 回)：15:00～16:30  
副社長 以下，全委員 出席.  
障害状況の現状調査，報告，埋設関係技術開発状況報告.  
今後の進め方等.
- 3 日 (金) ・二宮出張：関係漁協，相模湾振興事業団 幹部と懇談.  
・沖本ケーブルの相模湾内ケーブル構成について，TPC-1 との交差部分を無外装とするよう，  
矢口君に指示.  
・喜安さんを囲む会：18:00～20:00 飯田橋会館.
- 4 日 (土) 出社  
・CBC 忘年パーティ，理事会.
- 6 日 ・ケーブルデポ常務会資料を松本常務に渡し，以後，細部について 2 課山本補佐と検討して

- (月) もらうこととなる。  
 ・山本補佐, 山村次長 横浜市港湾局へ建築部用地課長らと, ケーブルデポの説明に行く。
- 7 日  
 (火) ・日中ケーブル臨障協 議事要旨のとりまとめ。  
 東支 保全部水野主任に, 今後の進め方等について SPT と電話連絡をしてもらう。  
 ・日韓ケーブル保守会議報告のまとめ。
- 8 日  
 (水) ・水野君より, SPT から会合に対する SPT の意向が電話で伝えられてきた旨 報告あり。  
 ・国際部長に, ATT か CW あての CW 船利用協定の終結予告の文書写しを渡し, 対応協議。  
 ・ケーブルデポ常務会資料の検討。
- 9 日  
 (木) ・ハワイ〇係のケーブル船に関する ATT からの連絡への対応について, 国際部, 経理部の関係部間と協議。13:30~14:30
- 10  
 (金) ・幹部会議, 10:00~12:00。  
 ・浜田漁協訪問の 畠山課長より, 日韓ケーブル露出部の対策についての松田会長との協議状況の報告をきく。
- 11 日  
 (土) 出社。
- 13 日  
 (月) ・部内打合せ: 幹部会の模様を伝達。(10:00~10:30)  
 ・海底線保守基地 常務会資料について 建築部と打合せ(10:30~12:00)。  
 ・未来工学研 成果報告“非電話形サービスの未来形態”(KDD からの委託研究)の紹介をきく。(15:00~17:00)
- 14 日  
 (火) ・郵政省 松尾室長(技術室)を訪問。(織間部長同行)。10:00~11:00  
 日中ケーブルの復旧についての検討状況を報告。(第7回臨障協の資料による)。  
 ・山口県漁連 本間会長, 上京中とのことで, 懇談会食(外松)。
- 15 日  
 (水) ・ケーブルデポ 常務会資料の検討。
- 16 日  
 (木) ・常務会に 海底ケーブル保守基地建設について, 付議, 了承を得る。
- 17 日  
 (金) ・資料廃棄の日。ダンボール, 3 箱分資料廃棄。  
 ・苓北保守体制の見直しについて, 関係部門打合せ(労厚部 主催)。  
 ・幹部会議に ケーブルデポ建設についての常務会 資料 報告。  
 ・部 忘年会。
- 18 日  
 (土) ・ゴルフコンペ, うずしお会(江戸崎)。
- 20 日  
 (月) ・日中ケーブルについての問題を, 部内関係者間で協議。(10:00~10:30)  
 ・SPT への電話連絡。 ・労組説明。  
 ・苓北中継所保守体制の問題について, 労組と折衝。(13:30~14:00)  
 ・ケーブル建設計画連絡協議会(第3回), 14:00~16:30。  
 ・シンガポールー中東ーヨーロッパケーブル に関する シンガポール会合, 対処方針。  
 ・香港における 東南ア方面ケーブル計画の会合 対処方針。  
 ・関係部長 懇親(松本 常務 招宴) NS ビル 四川。

- 21 日 (火) ・ 郵政省との国際通信施設に関する連絡協議会(第 10 回), 10:00~12:30.  
・ 富士通からのヒヤリング.  
・ 国際協力.  
・ NASC 取締役会 14:00~.  
・ NASC 設立以来の資料の保存, NASC の活動状況の記録に関する打合せ.  
NASC 社長 以下, で 討議.  
・ NASC 懇親会: 南園.
- 22 日 (水) ・ 郵政省 電政局 松尾 技術室長から Tel.  
・ 北京郵電部へ郵政省から働きかけてもよい.  
連絡カードで, 臨障協メンバーへ回報.
- 23 日 (木) ・ ケーブルデポ用地の借用申し入れの正式文書を, 横浜市長あて提出のため, 建築部 糸居次長, 杉町課長と共に, 港湾局を訪問.  
市議会開催で, 局長, 港務部長(中新井氏)不在, 港営課長に文書を預ける.  
MO, 時枝横浜支店長, 元支店長前田氏らと懇談.
- 24 日 (金) ・ CW 船の利用協定の終結を通知した ATT の措置を廻る ATT/KDD 間のやりとりについて, 連絡カードで報告.  
・ 幹部会議.  
・ 郵政省 松尾 技術室長に Tel, (16:10~ )  
K: 北京への働きかけについて. KDD は目下 SPT と今後の協議の進め方について電話連絡により話し合っている. SPT には R20~R26 の調査が終わってから協議したいと話しており, 協議の方向が出た段階で, 郵政省へも何かお願いすることがあれば, (SPT の意向もきいて), ご相談したいと考えている.  
M: 了解したが, いつまでも復旧のメドが立たないのはまずい. 郵政省の立場もある. もっと KDD が開発についても積極的であっていいのではないか. 開発費を投じて, それは正当なものを認められよう. (誰も, 不当とは見ないだろう. )  
とに角, 早く SPT と協議をするよう進めてほしい.  
K: KDD が一方的に, SPT に考え方を押しつけるのはあとに禍根を残す恐れがあるので, よく SPT と相談し, 納得づくで進めたい.
- 25 日 (土) 休み.
- 27 日 (月) ・ 日経新聞朝刊の“日中ケーブル復旧に合意”の誤報で, 広報室に真相を訊ねる.  
郵政省(技術室, 矢島補佐)より再三問い合せ, 日経記者の早とちりによる誤報であることを説明.
- 28 日 (火) ・ MO 福田氏(福田広報室長実兄), 観世氏と来訪.
- 29 日 (水) ・ 仕事納め.  
・ 浜田沖で 12 月 26 日の低気圧で遭難した漁船(96 トン)が, 転覆 漂流し, 日韓ケーブルの西方 700m に接近との報が浜田中継所より入り, 緊張す.  
年末, 年始の休み中の連絡体制を立てるよう指示.  
浜田中継所, 浜田漁協にも Tel. し, ケーブル保護について万全を期するよう要請.

## 1983 年（昭和 58 年）

## 1 月

- 4 日  
(火)
- ・ 仕事始め, 10:00～ .
  - ・ KDD, 関連会社, 団体等, 賀詞 交換会, 32F, シャンボール.
  - ・ 畠山, 佐藤, 山本, 松崎, 二瓶, 水越 君ら, 自宅へ来訪.
  - ・ 柴田清栄 夫妻, 来訪.
- 5 日  
(水)
- ・ 佼成病院, 胃カメラの検査.
  - ・ 海外通信, 放送コンサルティング協力(JTEC)主催の新年パーティに出席.  
(東京ヒルトン, 11:30～13:00).
- 6 日  
(木)
- ・ 富士通 室井顧問より Tel.
  - ・ 海底ケーブルプロジェクトの現況, 動向等について 情報交換.
  - ・ 牧野囑託(ケーブル船)来訪, 囑託の辞任の申し出あり.
- 7 日  
(金)
- ・ 浜田沖の転覆漁船(57. 12. 26 遭難)の引揚げが午前 10:30 から行われ, 12:50 完了. 16 時頃 浜田漁港へ回航される旨, 浜田中継所より報告あり. 日韓ケーブルへの危害は回避された.
  - ・ NEC 田畑氏 来訪: 中継器筐体を日本碍子と別にヤマハでも造らせたい旨, 申し出あり. 今後の検討に委ねたい旨, 答える.
  - ・ パキスタン-U. A. E. ケーブル計画のコンサルティングの引き合いが, U. A. E. から KDD に来て, 海外協力部から検討の協力依頼があった旨, 湯口課長から報告.
- 10 日  
(月)
- ・ 技術 1 課と, 当面の業務の推進について協議. (10:00～12:00)
  - ・ 主要業務を Weight 付けし, step で進めるかを考えること.
  - ・ 中間の節目での result, output を表面化すること.
  - ・ 沖一本, TPC-3, ケーブル 船 について討議.
  - ・ 国際通信技術懇談会 委員との懇親会に 出席, (32F, シャンボール).
- 11 日  
(火)
- ・ 技術 2 課と当面の業務の推進について協議. (11:00～12:40)
  - ・ ケーブル船, とくに ハワイ船の問題.
  - ・ 日中, 日韓ケーブル 対策.
  - ・ 畠山課長と, 海底ケーブル保全業務の支社移管について討議.
  - ・ 2 課の所掌の大部分を東西両支社に移す.
  - ・ ケーブル船の管理を 1 課で扱う.
  - ・ 業務系の課を置く, など.
- 12 日  
(水)
- ・ KEC 図書 国際海底ケーブル通信 英語版 作成 編集打合せ, 14:00～ .
  - ・ NS ビル, KCS 会議室.
  - ・ 佼成病院に 胃カメラ検査の結果をききに行く, 経過 良好, 16:00～.
- 13 日  
(木)
- ・ 「ケーブル船に関する情勢」の資料 とりまとめ について, 部内 打合せ
  - ・ 次長, 1, 2 課長, 補佐.
  - ・ 大阪商船三井船舶 河野氏, 宇徳運輸 前田氏 来訪.
  - ・ 横浜ケーブルデポの建設, 管理 等について.
  - ・ 建築部との懇親: ケーブルデポ, 漁業補償等の業務上の協力に関し.
- 14 日  
(金)
- ・ 幹部会. (第 99 回). 10:00～12:00.
  - ・ 横浜税関 尾山 監視部長に 年始のあいさつ 訪問. (午後)
  - ・ 早川運輸 社長, 服部常務, 中田部長と懇談.

- 17 日 ・役員・部長 打合せ。(10:00～11:00)  
(月) 松本常務(笹本常務代行), 技計部, 海技, 海建, 建築, 各部長.  
・沖一本ケーブル, システム設計事案決定の作成 協議: 矢口 1 課補佐.
- 18 日 ・部内 打合せ。(9:30～11:00)  
(火) ・各業務の進捗状況.
- 19 日 ・特記事項なし.  
(水)
- 20 日 ・沖本ケーブル システム設計の決定事案について, 湯口, 北村課長と協議  
(木) : ケーブルルートに関する NTT との協議状況に関して
- 21 日 ・幹部会 10:00～12:00.  
(金) ・OCC 斎脇氏 来訪: 13:40～14:30.  
・光海底ケーブルの製造設備の計画状況 など.
- 22 日 出社.  
(土) 技術部 2 課, レク旅行に参加, (山梨, 石和温泉<sup>いさわ</sup>).
- 24 日 ・TPC-2 ハワイーグワム間, R25/R26 間(ハワイよりグワムへ 200nm)で障害を 1 月 22 日に  
(月) 生じたとの報, とくに action の要なし.  
・松本常務より: 当社訪問中の SPT 局長が, 日中ケーブルの次回意見交換会合を早く開いてほしい旨要望しているので, その方向で対応したいとのこと, 建設部組織間部長とともに, 会合への対応, 社内説明資料を作成することとする.
- 25 日 ・元海上保安庁 井馬栄氏.(海洋法読本 著者) 来訪.  
(火) ・2 月 1 日～4 日の業務考査に対する 資料について部内打合せ。(13:30～15:00)  
・58 年度 設備計画の 労組協議, 17:45～18:10.  
・ケーブル船の情勢に関する, 社内資料の検討.
- 26 日 ・郵政省 電政局との 国際通信施設計画連絡会議(第 9 回)に出席.  
(水) (郵政省会議室, 10:00～12:00)  
・大阪商船三井船舶と KDD(海底線, 建設部,)KCS 間の懇親。(三井商船ビル, 18:00～20:00)
- 27 日 ・KDD 丸船上で行われた, ケーブルカップリング改良実験を視察, (午後, 横浜).  
(木)
- 28 日 ・幹部会.  
(金) ・ハワイ船に関する ATT とのハワイ会合への参加を, 経済部, 国際部に対し, 協議.  
・KDD 訪問中の SPT 何永忠局長一行に対する海外協力部主催の懇親パーティに出席.  
(18:00～, 32F, 特別食堂).
- 31 日 ・ケーブル船の情勢に関する資料について, 湯口, 山本(昭)両君と協議.  
(月)
- 2 月**
- 1 日 ・海底線・技術部に対する業務考査, 開始。(4 日まで).  
(火) 午前, 全体会合, (業務概要の説明, 質疑).  
・午後, 部・次長との懇談(問題点の質疑).

- ・人事異動の内命：海技部審議役へ4日付。
- ・SPT 局長からの答礼宴。（中国飯店，六本木，18:30～ ）  
中国大使館，KDD 会長，社長，以下。  
松本常務より，局長に，日中ケーブル復旧のための会合開催を2月下旬から3月上旬にかけて行うことに同意の旨 表明。
- 2 日      ・光海底ケーブル方式の開発計画，体制等に関する打合せ。（10:00～11:20）.  
(水)      松本常務，技計，海技，海建，研究所。  
・ハワイ船に関する ATT とのハワイ会合への派遣者 決定，海技，国際，計理より4名。
- 4 日      ・人事異動 発令。  
(金)      海技部，審議役へ。  
・業務考査 終了し，考査室との懇談。（感想の交換）. 15:00～16:00
- 7 日      役員・部長 打合せ. 10:00～11:00  
(月)
- 8 日      ・席の移動。  
(火)
- 9 日      ・KEC 英語版図書 打合せ，14:00～ NS ビル. KCS 会議室  
(水)
- 10 日     ・大手町ビル，KTS(国際通信施設)鶴岡社長に移動のあいさつ。  
(木)      大手施，小関局長訪問，雑談。
- 11 日(金)祝日～ 12 日(土) 海技部第1課レク旅行に参加。（伊豆，下賀茂温泉）
- 14 日     ・NASC 古橋社長に 光海底ケーブルの資料 提出。  
(月)      ・ケーブル船に関する ATT とのハワイ会合の開催を延期したいとの TLX 受領。  
・日中ケーブル復旧に関する意見交換会合の対処方針について，畠山課長と協議。
- 15 日     ・KCS 志村社長の招待で，大山部長と共に懇談，(NS ビル 30F)。  
(火)
- 16 日     ・新技術開発委：光海底ケーブルの開発について。  
(水)
- 17 日     ・雪。  
(木)      ・ANZCAN E 区間の布設工事用ケーブル機材積込みのため，横浜に寄港中の CW 船マーキュリ号  
を訪問，視察。 NEC 鈴木欽也君案内あと，サロンで，Harrison 船長ほか officers と懇談。
- 18 日     ・海底ケーブル建設計画連絡協議会 14:30～17:30。  
(金)      ・郵政省 異動で，技術室長交代し，松尾氏と後任の細田氏，挨拶にくる。  
・CBC 例会に出席，新宿会館。
- 19 日     ・出社。  
(土)      ・笹本常務死去 11:57 分，心筋梗塞のため。
- 20 日     ・笹本常務通夜：四谷 霊廟にて，18:00～19:00。  
(日)

- 21 日     • 笹本常務 葬儀：四谷霊廟にて 14:00～15:00.  
(月)       葬儀後、堀、内葬祭場へお伴し、火葬に参列.  
            御遺骨を会社近くのマンションに安置し、お浄め.
- 22 日     • ATT, Mr. Rickman より Tel.  
(火)       ハワイにおけるケーブル船の会合は、ATT 出席者(Messrs. Poythress, Rickman, Roe)  
            が多忙で3月は難しいので4月にしてほしいとのこと.  
            3月を希望するが、4月も止むを得ない、cost analysis の data を事前を送付してほしい旨 要望.  
            • 日中ケーブル意見交換会合の資料等について、畠山課長、佐藤調査役と協議.
- 23 日     • 郵政省へ、日中ケーブル意見交換 会合の開催について説明に行く。(10:00～11:15)  
(水)       細田 技術室長へ説明、(織間部長 同行).  
            • NEC 田畑氏 来訪：STC へ 光海底中継器レーザダイオードを売る話し.  
            • 大山 海技部長 歓迎会：北京大飯店.
- 24 日     • NASC 取締役会(33 回) 11:00～11:15.  
(木)       • SPT との会合出席のため、上海へ出張.  
            Lv. 成田, 15:50, 織間, 畠山, 水野君ら同行.  
            CA 928  
            Ar. 上海, 錦江飯店泊.
- 25 日     • 会議.  
(金)
- 26 日         "  
(土)
- 27 日     • 上海郊外, ケーブルデポ, 衛星通信所 視察.  
(日)
- 28 日     • 会議.  
(月)
- 3 月**
- 1 日     • 北京へ、北京郵電部 訪問.  
(火)
- 2 日     • 観光, 万里の長城, 明の十三陵.  
(水)
- 3 日     • 帰国.  
(木)
- 4 日     • 石井 副社長に帰国あいさつ.  
(金)
- 7 日     • 故 笹本常務 社葬, 青山葬儀所.  
(月)       13:00～14:00 葬儀, 14:00～15:00 告別式



- 8 日 ・ SPT との意見交換会合報告 とりまとめ。  
(火) ・ 笹本常務葬儀関係者 慰労, (庶務部, 秘書室)。
- 9 日 ・ KEC 英語図書 打合せ。(国際海底ケーブル通信の英語版)。  
(水) KCS 会議室(NS ビル)にて, 14:00~16:00。  
あと, KCS 志村社長, 小林囑託と日中ケーブル復旧対策等につき雑談。
- 10 日 ・ 臨障協 第8回会合 14:00~ 15:40  
(木) SPT との意見交換会の概要報告。
- 11 日 ・ 織間部長, 畠山 課長と日中ケーブルの回収等の進め方を協議。  
(金) 郵政 技術室へ来週, 報告のアレンジ。
- 12 日 ・ 出社  
(土)
- 14 日 ・ 役員, 部長 打合せ。(中込取締役, デ通, 海協, 海技, 海建, 研究所。)
- 15 日 ・ 郵政 電政局 技術室(細田室長, 矢島補佐)に, KDD/SPT 間の日中ケーブル復旧に関する  
(火) 意見交換会合(第4回)の概要を報告。(10:00~11:20)。
- 16 日 ・ 休暇。(湯口, 石井君と御殿場 G.C.)  
(水)
- 17 日 ・ 日中ケーブルの回収 実施案の協議:(畠山課長)。  
(木)
- 18 日 ・ 特記事項なし。  
(金) ・ 夜, KDD Bridge Club, 大会。
- 19 日 休 : 午後, 新宿会館にて CBC. カルバートソン杯。  
(土)
- 21 日 ・ 祝日。  
(月)
- 22 日 ・ SPT へ, ケーブル回収計画案の送付の事案処理。  
(火) ・ 海技2課, 山本補佐より。  
3月18日来訪の SRI International Mr. Schreibach との会議の模様をきく, 海底作業無人  
ビークル(主に, 海底ケーブル関連の調査, 修理, 埋設等を扱う)の needs, requirement  
の調査により, Marketing Research を各方面(日本では KDD, OCC, 富士通, 住友電工 等)  
に対し行っているとのこと。  
・ 1月26日に, この件について, MO の福田専務に話しをしたが, とくに紹介の要なしと思わ  
れるので, 機を見て状況を話すこととする。
- 23 日 ・ 光海底ケーブル開発の推進に伴う, 海底線・技術部, 建設部 両部の再編成と所掌の分担に  
(水) ついて 打合せ, 13:30~15:30。  
海底線両部, 技計部, 研究所, 東支保全部。



- 24 日     ・ 特記事項なし。  
(木)
- 25 日     同上  
(金)     SPT へ堀越さんから Tel. してもらい，ケーブル回収，特別会議等の連絡をはかる。  
          SPT 袁驊氏，3 月 26 日より，5 月始めまで，米国出張とのこと。
- 26 日     KCS との懇親ゴルフ，愛鷹 600，大山，山村，阿部氏らと。  
(土)
- 28 日     ・ ケーブル船に関するハワイ会合の準備，：  
(月)     資料の review.
- 29 日     ・ Agenda の検討。  
(火)     討議の進め方等について考える。  
          ・ SPT より電話連絡。  
          ケーブル回収，特別会議 開催については，北京郵電部へ上申しているので，その回答待ち  
          とのこと。4 月 15 日に KDD へ SPT から Tel. 連絡するとのこと。  
          ・ 織間部長と埋設機開発の推進手順等について協議。
- 30 日     ・ KCS 阿部部長 来訪。  
(水)     NS ビルにおける KCS の専有面積の拡張計画に，将来のケーブル船建造に関する作業がど  
          の程度見込まれるか，現在新船建造計画はどういう状況か，をききたい，とのこと。目下  
          ハワイでの ATT との会合を控えており，また郵政の意向もあり，それらを見極めたうえで  
          ないと明確なことは云えないと回答。  
          ・ 58 年度事業計画の認可の際，郵政省電政局長から，社長に，ケーブル船の建造計画の推進  
          の要望があったとのこと，この件は，次官にあいさつした際にも話題が出たとのこと。  
          ・ GNTC 招宴。Mr. & Mrs. Christensen の来日に伴い，ホテルオークラにて，この席でも，社  
          長よりケーブル船の話題がでる。
- 31 日     ・ 海技 2 課 山本補佐と，ケーブル船の問題について 協議。  
(木)     ハワイ会合 出席者間 打合せを設定するよう指示。

## 昭和 58 年度

## 4 月

- 1 日 (金) ・ 会社創業記念日．(30 周年記念式典：帝国ホテルにて)
- 2 日 (土) ・ 出社
- 4 日 (月) ・ ケーブル船に関する ATT とのハワイ会合の打合せ，14:00～16:00.
- 5 日 (火) ・ 故 笹本常務，忌明け法要，(49 日)に参列．  
四谷 長善寺(笹寺)にて，11:00～11:30.
- 6 日 (水) ・ ケーブル船に関する今後の検討の進め方について，海技部，次 課長と協議，(山村，湯口，山本(昭))，状況と動向のまとめを行い，役員連絡会等へ報告することを考えるよう指示.
- 7 日 (木) ・ KEC 図書，“国際海底ケーブル通信”の英語版 作成打合せ，14:00～16:00.
- 8 日 (金) ・ ケーブル船に関するハワイ会合の出席者間打合せ．  
・ 研究所，新旧の有線システム研究室長(岩本，新納君)と昼食 懇談.
- 4 月 12 日(火)～17 日(日)  
・ ケーブル船に関する ATT との会合 出席のため，ハワイ出張.
- 12 日 ・ 成田発，ホノルル着.
- 13 日～15 日  
会議：Hilton Hawaiian Village にて
- 16 日 ホノルル発 ： TPC-3/HWA4 ケーブルに関する会合に出席後，帰途に着かれた.
- 17 日 成田着， 増田社長と同じフライトにて帰国.
- 18 日 (月) ・ 役員，部長 打合せ，10:15～.  
・ 日中ケーブルの羅障区間の回収について，役員連絡会にて説明する件について，中込取締役，大山海技部長と共に，石井副社長の了解をとる．  
・ NASC 榎戸課長の KDD 退職，NASC への転任の記念写真 撮影．  
・ 前歯 欠け，星歯科にて治療.
- 19 日 (火) ・ 日中ケーブル羅障区間の機材回収について，SPT との間で協議中の問題を役員連絡会で討議．  
基本的に早期回収の必要が認められる．  
・ 国際通信施設計画 連絡会議 (第 11 回)出席(MPT/KDD 間)，14:00～16:00.
- 20 日 (水) ・ ケーブル船に関するハワイ会合の速報 作成について，関係者と打合せ.
- 21 日 (木) ・ 日中ケーブル羅障区間の回収の実施について：常務会の審議(5 月 12 日予定)のための資料について，畠山課長と打合せ.

22 日 △特記事項なし  
(金)

23 日 ・伝送同門会 G.C.(五日市)  
(土) 帰路、KCS 志村社長に同行し、ケーブル船の話し 等.

25 日 ・横須賀通研にて、光伝送シンポジウム(第1日)に出席。10:00～17:10.  
(月) 講演後の懇親会に出席.

26 日 ・ケーブル船に関するハワイ会合の報告の検討.  
(火) ・夜、IMP リーグ戦(六本木).

27 日 ・星齒科にて検診、(X-Lay).  
(水) ・KDD 東北大 同窓会、(18:30～, 新宿).

28 日 ・ケーブル建設計画 連絡協議会(第6回)  
(木) ハワイ船に関する ATT とのハワイ会合の様様について報告.  
・郵政 細田 技術室長より Tel.  
光ケーブル、TPC-3, 等についての紹介の希望.  
二宮等、施設案内についても協議.

29 日 ・祭日。(天皇誕生日).  
(金)

30 日 ・出社.  
(土) SPT への PIX(回収に関する)に sign, 発送.

## 5 月

2 日 ・役員、部長 打合せ、(10:00～12:00).  
(月) ・KDD 丸吉田船長 来訪：日中ケーブル回収について 打合せ.  
・ケーブル回収に関する 常務会資料作成 打合せ

3 日(火)～5 日(木)  
休み、祝日と休暇.

6 日 ・中込取締役と意見交換、(日中ケーブル回収常務会、社長への復旧対策状況の説明、郵政 細  
(金) 田 技術室長の二宮中継所 案内 等).

7 日 ・研究所 ゴルフコンペ.  
(土)

9 日 ・KEC 図書“国際海底ケーブル通信”英語版 編集 打合せ(14:00～ )  
(月) NS ビル、KCS 会議室.  
・郵政省 技術室に、細田室長の二宮海底線中継所 視察案内の連絡.  
・北村君、北京駐在準備事項所長として赴任の歓送会(海技・海建有志).

10 日 ・大山部長とともに、NTT 厚木通研の施設公開案内に応じ、視察。(午前中).  
(火) ・午後、帰社.  
社長に、日中ケーブルの復旧対策の検討状況について、臨障協 資料、「第4回意見交換会  
合報告」に基づき、説明.

- 11 日 ・ 常務会付議の日中ケーブル回収実施についての資料 整備。  
(水)
- 12 日 ・ 日中ケーブル羅障区間の回収実施について、常務会付議、了承を得る。  
(木) ・ 郵政省 細田 技術室長の二宮中継所視察案内スケジュールについて 同室長に電話連絡。  
・ 高松取締役より、NEC が策したフィリピンでの光海底ケーブル布設実験に KDD を利用する件につき、日本電気システム建設の曾山会長が話しをしたいとのことで、問い合わせ。技計部 (猪股役、織間部長) に事情をきき、既に KDD はその件については進める意向のないことを NEC に回答済みである旨を、連絡。
- 13 日 ・ 幹部会議に、日中ケーブル回収の件につき報告。  
(金)
- 14 日 出社。  
(土)
- 16 日 ・ 役員・部長 打合せ、10:00～  
(月)
- 17 日 ・ 郵政省 電政局 技術室よりの、海底ケーブル関連質問の回答を検討。  
(火)
- 18 日 ・ 郵政省 電政局 技術室 細田室長、久保田技官を二宮海底線中継所に案内。  
(水) 9:00 郵政省、10:00 二宮着、中継所及び海底ケーブル実験室を案内。
- 19 日 休み、(竹中君のジェネーブ事務所長 就任の送別、ゴルフ) ごてんば。  
(木)
- 20 日 ・ 日中ケーブル回収のための KDD 丸乗船前の健診。 : 心電図、肝機能検査 OK, 血圧やや  
(金) 高, 再 check。  
・ NASC 取締役会 10:00～  
・ 星齒科、(義齒補修)。
- 21 日 休み。  
(土) 東北大 21 会 G.C. つくばね。
- 23 日 ・ 役員・部長 打合せ。  
(月)
- 24 日 ・ 日中ケーブル回収のため KDD 丸に乗船する際の健康診断。  
(火) ・ SPT 代表出迎えに成田空港へ、11:50 分着。  
・ ATT/Teleglobe とのトラフィック、network 計算プログラム打合せメンバーとの懇親、カクテルパーティ、32F。
- 25 日 ・ 日中ケーブル回収専門家会議。(27 日まで)。  
(水) ・ TPC-1 障害発生。(二玄沖 6.3km, 11:40 分)  
・ SPT 代表の歓迎宴。
- 26 日 ・ 会議。  
(木) ・ 決算取締役会。

- 27 日 ・ 日中専門家会議.  
(金) ・ 議事録確認.
- 28 日 ・ TPC-1 障害修理の準備中の KDD 丸に, SPT 代表を案内.  
(土)
- 30 日 ・ 役員・部長 打合せ.  
(月) ・ 日中ケーブル回収工事に立会うため, KDD 丸に乗船する件について, NASC 古橋社長に了承を得る.  
・ TPC-1 障害修理終了.
- 31 日 ・ SPT 張徳忠, 李達章, 汪義舟の 3 名と, 長崎へ.  
(火)

## 6 月

- 1 日 ・ SPT 代表 3 名を長崎市内および雲仙観光に案内.  
(水)
- 2 日 ・ SPT 張, 李, 汪氏, 上海へ. 長崎空港で見送り, 14:50, CA.  
(木) 王渭漁, 徐勇, 高琨 3 名 東京より 長崎着.
- 3 日 ・ KDD 丸長崎入港.  
(金) ・ KCS, MO, SPT 代表らと, 会食. (KCS 社長招宴, 東急ホテルにて)
- 4 日 ・ KDD 丸 長崎, 出航. 乗船し, 日中ケーブル回収工事に立会う. (26 日まで)  
(土)

\*4/6-4/26, 日中ケーブル回収工事に従事.

- 25 日 ・ 第 1 次工事終了し, 長崎へ補水等のため帰港.  
(土)
- 26 日 ・ 長崎 入港, KDD 丸下船.  
(日) ・ 理髪.  
・ KCS, MO, SPT の関係者に対する慰労宴. (江山楼にて).
- 27 日 ・ SPT ビザ延伸手続き.  
(月)
- 28 日 ・ SPT3 名を野母崎に案内後, KDD 丸に乗船させる.  
(火) ・ KDD 丸 出港 見送り, 16:00~
- 29 日 ・ 長崎より 東京へ.  
(水)
- 30 日 ・ NASC 株主総会 14:00~ .  
(木) NASC 社長招宴, (北京大飯店).

## 7 月

- 2 日(土)~3 日(日)  
・ CBC. Summer Party, 箱根, 富士通 山荘にて.

- 4 日      ・ KDD, 関連会社, 法人 役員の懇親会(新宿会館).  
(月)
- 8 日      ・ 日中ケーブル回収工事の完了見込みが立ち, 急遽, 長崎へ, ワシントン ホテル泊.  
(金)
- 9 日      ・ KDD 丸 長崎入港(8:00) 出迎え, 小ヶ倉ふ頭にて.  
(土)      ・ KCS, MO, SPT の工事関係者の慰労, (三十三間堂).
- 10 日     ・ 長崎より苓北へ, 茂木より 15:30 発フェリーで富岡港へ.  
(日)     井上次長の出迎えで, 下田温泉, 湯本ホテルへ.
- 11 日     ・ 苓北町役場, 漁協 訪問.  
(月)     ・ 苓北中継所.  
          ・ 苓北町長, 漁協組合長と懇談.
- 12 日     ・ 苓北より長崎へ.  
(火)
- 14 日     ・ SPT 王, 徐, 高 3 氏の帰国を長崎空港で見送り.  
(木)     14:25, ANA で帰京.
- 19 日     ・ ケーブル建設計画連絡協議会 13:30~, 26F 特 A.  
(火)
- 20 日     ・ 日中ケーブル回収工事 結果 打合せ, 10:00~.  
(水)     ・ KDD 丸にて, 横浜 花火大会 19:00~21:00.
- 22 日     ・ 海底線 ゴルフ・コンペ(亀田杯) ごてんば.  
(金)
- 25 日     ・ 日中ケーブル対策 打合せ, 13:00~.  
(月)
- 26 日     ・ 佼成病院, 胃の X-Ray 検査, 9:10~.  
(火)     ・ KEC 英文図書打合せ, 14:00~ NS ビル.
- 27 日     ・ 日中ケーブル対策打合せ, 9:30~.  
(水)
- 28 日     ・ 郵政省 電政局 細田 技術室長, 補佐, 係長計 3 名を KDD 丸に案内.  
(木)     9:30 郵政省 出発.
- 29 日     ・ KCS 社長, 阿部部長, 吉田船長と Golf, 平塚富士見.  
(金)     ・ JCBL IMP リーグ戦, 6:45, 四谷.
- 30 日     ・ 出社.  
(土)

**8 月**

- 1 日 (月) ・ 佼成病院, 胃 カメラ 検査, 9:00～.
- 3 日 (水) ・ 海底ケーブル建設計画連絡協議会 14:00～ .
- 4 日 (木) ・ 佼成病院, 結果確認, 14:30～ .  
・ 柴田君歓送会(あしび)
- 5 日 (金) ・ KCS 志村社長に同行し, 車で栃木県二宮へ, 午後 5:30, KDD ビル発.
- 6 日 (土) ・ 酒匂会 G.C.  
にのみや C.C. にて.
- 8 日 (月) ・ 沖一本ケーブル ルート細部調査 結果の報告と打合せ, 海技建 両部, 10:00～ .  
・ KEC 図書 英語版 第 2 編の最終 Check, 志村, 末永 両氏と, 14:00～19:00.
- 9 日 (火) ・ ATT とのケーブル船に関する会合の準備打合せ, 13:30～, 各部関係者と.
- 10 日 (水) ・ KCS 江副顧問 らと, 埋設深度増大のための KS-1 形埋設機の改良開発について打合せ, :  
10:00～.  
・ 海底線関係者 懇親会:新宿会館.
- 11 日 (木) ・ ATT とのケーブル船 打合せ会合, 9:30～. (～12 日)  
Messrs. Poythress, Rickman, Dolan.
- 12 日 (金) ・ 昼食(あしび)後, ATT 出席者, 帰途につく.
- 16 日 (火) ・ KCS 社長招待による, 海技建 両部長, KCS 専務, 運航部長との懇談, 夕食.  
(青山, Daini[大貳]).
- 17 日 (水) ・ 海技部歓送迎会(栄ずし).
- 18 日(土)～20 日(土)  
・ 夏休み, 京都旅行.
- 22 日 (月) ・ KEC 図書 英語版, 第 2 編 図面 check 打合せ 14:00～ .
- 23 日 (火) ・ ケーブル建設 計画 連絡協議会 15:00～18:00.
- 24 日 (水) ・ 光ケーブル技術開発状況 報告会, 13:30～17:00, 新納グループ.  
・ 木本氏 死去の通夜に参列.
- 25 日(木)～27 日(土)

- ・特休.  
軽井沢, 岩井杯.

## 9 月

- 1 日 (木) ・星子幸男氏(元通研, 現 東北大教授)死去, 告別式, 小金井 自宅にて, 13:00～ .  
・北京 事務所 開設.
- 6 日 (火) ・Jet Air サービス, マニラ出張(9/26～10/1)旅程 打合せ.  
・矢口君(バンコク事務所長)歓送会, (北京大飯店).
- 7 日 (水) ・GNTC, 駐日代表交替に伴い reception, 18:30, HTL オークラ.
- 8 日 (木) ・TPC-1 障害, : グワムより約 40nm R73-R74 間.  
台湾 ITA へ Tel, Mr. Y. Y. Yang, シンガポール出張中にて不在.  
Mr. C. W. Chu (Eng, Dept.) へ, TAI-GU ケーブルの位置情報を知らせたい旨, 依頼.  
直ちに, TLX を受ける.
- 9 日 (金) ・KDD 丸, TPC-1 修理のため, 横浜 出航, 12:00.
- 12 日 (月) ・海技術部, 建設部, 両部 打合せ, 10:00～ .  
・KEC にて, 末永氏と, KEC 英語版図書, PART IV, II の amendment について打合せ.
- 13 日 (火) ・ケーブル建設計画連絡協議会(第 10 回), 10:00～12:00.  
・ソウル事ム所 木下所長に Tel.  
ICPC に対する KTA の加盟申込みがなされているかの問い合わせ. すでになされており, 今次  
会合に observer として出席要請が ICPC 事ム局からあったとのこと.
- 14 日 (水) ・新技術開発委員会 14:00～
- 15 日 (木) 祝日(敬老の日)
- 16 日 (金) ・郵政省との国際通信施設計画連絡会議:10:00～ 郵政省.  
・NASC 資料打合せ, 32F, 14:00～17:00.  
・NASC 阿部取締役ほかと 懇談.
- 17 日 (土) ・出社.
- 19 日 (月) ・臨障協 資料(日中ケーブル回収工事報告, 復旧対策案 等)打合せ.  
海技・建 両部 関係者, 10:00～12:00.  
・TPC-1/HAW-4, 計画責任者 会合 開始, 22 日まで.
- 20 日 (火) ・来日中の ETPI, Messrs. Bane, Handley 両氏と Lunch 会食(あしび).  
大山, 小林(好), 松本(眞), 各氏 同席.  
・KEC 図書 打合せ 予定 延期.  
・成城高 合同クラス会, 18:30～ 市ヶ谷会館.



- 21 日 ・理髪.  
(水) ・臨時障害対策協議会(第10回), 14:30~17:00.
- 22 日 ・全国まき網漁業協会 宮本専務理事, 日本遠洋旋網漁協組合 尾崎常務理事に, 小林 海建  
(木) 部長を紹介, 訪問. 10:00~  
・ICPC 会合 出席の 準備打合せ(松本, 山本, 施設課長, 補佐と).  
・JCBL, IMP リーグ, 四谷ブリッジクラブにて.
- 24 日 ・出社.  
(土)
- 25 日 ・ICPC 総会 出席のため, マニラへ, 成田 10:00 発 JL741, マニラ着 13:05.  
(日)
- 26 日 ・地域会合(Pacific Far East), 9:30~12:10.  
(月) ・午後市内 Tour.
- 27 日(火)~29 日(木)  
・1983 年度総会.

- 30 日 ・Excursion, Pagsangan River.  
(金)

## 10 月

- 1 日 ・帰国, Lv. マニラ 11:00 PA 012.  
(土) Ar. 成田 15:55.
- 4 日 ・日中ケーブル専門家会合 準備 打合せ.  
(火)
- 6 日 ・日中ケーブル復旧専門家委会合への対処方針, 常務会.  
(木)
- 11 日 ・海 技術・建設 両部 打合せ. 10:00~  
(火) ・牧野 囑託と懇談(大山, 石川, 小林), 囑託を辞退された.
- 12 日 ・日中ケーブル会合準備打合せ.  
(水) ・JCBL, IMP リーグ 18:45~, 四谷.
- 15 日 OCC, KCS と囲碁大会.  
(土)
- 18 日 ・日中ケーブル復旧 専門家会合へ出席のため 成田発, 9:00, JL795.  
(火) 小林(好), 山本, 佐藤, 堀越, 同行.  
上海着, 12:40.  
興国賓館 泊.
- 19 日(水)~ 22 日(土)  
・会議, 北京より北村事ム所長参加.
- 23 日(日)~ 24 日(月)

杭州，見物.

25 日   ・午前，呉徑にて，郵電 1 号 視察.  
(火)   ・帰国，上海 発 13:50，JL796.

27 日   ・古池 相談役 社葬，青山.  
(木)

29 日   ・CBC 木村杯，新宿会館.  
(土)

30 日   ・晴海，Motor Show.  
(日)

31 日   ・海 技術・建設 両部 打合せ.   10:00～  
(月)

## 11 月

2 日   ・海底線 G.C.(亀田杯) 寄居 CC. にて.  
(水)

3 日   祝日. (文化の日)  
(木)

4 日   ・ケーブル船 打合せ. (関係部長間)，14:00～  
(金)

5 日(土)～6 日(日)  
・NASC 社内レク旅行. (日光)

7 日   ・CW Mr. Pitt 来訪，意見交換，大山，石川，小林.  
(月)   ・亀田杯，懇親パーティ，(ラインゴールド).  
吉田船長，畠山君と，「北山」で懇談.

10 日   ・旧 海技部 2 課 所属の 畠山，山本，松崎君と 懇談. (三岳)  
(木)

14 日   ・海技・建 両部 打合せ.  
(月)

16 日   ・海底ケーブル臨障協. (第 10 回).  
(水)

17 日   ・常務会，日中ケーブル復旧専門家会合 報告.  
(木)   ・NASC，社暦の記録 資料 作成 打合せ，13:30～ .

18 日   ・東北大 同窓 有志の会合(晴菊).  
(金)

21 日   ・ケーブル連絡協議会.  
(月)

24 日 ・小野田元君 結婚式, 17:30~, ホテル・ニューオータニ.  
(木)

28 日 ・海 技・建 両部 打合せ.  
(月)

30 日 ・星沢氏の招宴, 石川, 内山君と.  
(水)

## 12 月

1 日 ・OLUHO 第 13 回 調整委会合 出席者 打合せ.  
(木)

2 日 ・伝送同門会, 忘年会. (京橋会館).  
(金)

3 日 ・森山, 加藤, 松崎君と, 津久井湖 CC にてゴルフ.  
(土)

4 日 ・第 13 回 OLUHO 調整委員会 会合に出席のため,  
(日) ホンコンへ出張. 成田発 18:00 NW017.

6 日～7 日  
・TSC, 13 th 会合.

8 日 ・調整委会合.  
(木)

10 日 ・ホンコン 発, 11:50 JL002.  
(土)

14 日 ・志村 KCS 社長と, ATT Mr. Tuttle, Jr. BTL, Dr. Sympres との懇親 dinner (大山氏 arrange)  
(水) に同席.

15 日 ・NASC, 社歴 資料作成 打合せ.  
(木)

17 日 ・伝送同門会 G.C. 五日市 C.C.  
(土)

19 日 ・海・技・建 両部 打合せ.  
(月)

20 日 ・NASC 取締役会 14:00~ .  
(火) ・沖縄ケーブル 進捗状況 報告 打合せ.  
・NASC 忘年会. (野村ビル, 銀茶寮).

22 日 ・F への話し, 松本氏より.  
(木)

- 23 日     ・ 田畑, 鈴木(欽)氏ら, NEC 海洋エンジニアリング社の発足のあいさつに来訪.  
(金)     ・ F, 峰 氏 訪問.
- 26 日     ・ FIE, 室井氏 訪問.  
(月)     ・ 海技部 打合せ.  
          ・ 日通建 高呂氏 来訪.  
          ・ 海技部 忘年会.
- 27 日     ・ 松本市と, F への話しについて協議.  
(火)     ・ ケーブル船 打合せ.
- 28 日     ・ 日中ケーブル 復旧 対策打合せ, 検討状況の中間報告.  
(水)

1984 年（昭和 59 年）

1 月

- 9 日  
(月) ・海底線 技術部，建設部，両部 打合せ。  
・松本洋氏より。  
F が顧問として迎えたいとの意向を示した。  
条件等については F 側 渡辺常務が担当するので，当社側は，人事担当の赤井取締に引継ぐ  
とのこと，了承す。
- 11 日  
(水) ・郵政省/KDD 間，国際通信施設計画連絡会議(14 回)。  
10:00～12:00，郵政省，臨障協 14:00～16:00。  
・夜，住友ビル，朝日 culture center.
- 12 日  
(木) ・OCC 新山下工場，ケーブル coupling，光海底ケーブルの製造設備等を見る。  
夜，多田診療所にて，聴力検査。
- 10 日  
(火) ・ケーブル船 打合せ。  
・NEC 田畑氏，NTT ECL 吹抜氏を招き，新納君と共に 懇談。
- 18 日  
(水) ・住友ビル。  
・八千代江商 坂和氏 来訪。 : ごてんば C.C. のメンバー手続き。
- 19 日  
(木) ・FIE 室井氏より TEL。 : その後の状況について問い合わせ，原則的に進んでいる旨を伝え  
る。  
・大雪降る。
- 21 日  
(土) ・CBC，平山杯，トーナメント，1:30 より 渋谷 NEC 保健会館にて。
- 22 日  
(日) ・除雪。窓際に頭頂部をぶつけ，裂傷。  
小原病院に行き，縫合。
- 23 日  
(月) ・海技・建 両部 打合せ。  
・午後，小原病院。
- 27 日  
(金) ・横浜山下ふ頭，KDD 丸訪問，光ケーブル中継器の joint 状況を見る。  
・夜，石川君の好意で，読売日響の演奏会(モーツァルトの曲)を聴く，(五反田，簡保ホール)。
- 28 日  
(土) ・法事，母 十三回忌，和子 二十三回忌，兄 五十回忌， 11:00～ 。  
法要後，京王プラザホテル，メダリオンにて，会食。  
・朝，小原病院で，抜糸。
- 30 日  
(月) ・昼，石川君と会食。(京王プラザホテル，プルニエ)  
・夜，鈴木(寅)氏と会食，退職関係の懇談。

2 月

- 1 日  
(水) ・住友ビル，朝日 culture center。 T.J.C.
- 2 日  
(木) ・KDD 保健センタの精密検査を受ける，(血液，心電図)。 9:00～  
・人事部 村松次長から，退職関係の情勢を聴取。

- 3 日      ・TPC-3 光ケーブル、ケーブル船等の技術打合せ、海技部、海建部 関係者、14:00～16:00.  
(金)      ・夜、KDD ブリッジクラブの総会.
- 6 日      ・郵政省とのケーブル施設計画連絡会議. 14:00～15:30  
(月)      ・夜、MO(大阪商船三井船舶 KK)との懇親会. 虎ノ門、三井商船ビル).
- 7 日      ・FIE 室井氏来訪. :    TPC-3 計画に関し、状況を説明.  
(火)
- 8 日      ・所得税 確定申告に関する 経理部の説明会に出席. 13:30～15:00  
(水)      ・夜、住友ビル, T. J. C.
- 9 日      ・“国際通信に関する諸問題” 誌に投稿を予定し、「海底ケーブルの保護と ICPC の役割」の執筆の準備を開始.  
(木)
- 13 日     ・海技・建両部 打合せ.  
(月)
- 15 日     ・小室 受信所 訪問. 光海底ケーブルの水圧実験の状況、国際電気通信学園、受信所の船舶電話受信設備等を見る.  
(水)           上野 9:37,    上尾 10:16 着,    帰り上尾 15:10 発.  
          ・夜、住友ビル, T. J. C.
- 16 日     ・NASC 取締役会 14:00～14:30.  
(木)     ・NASC 関係資料の取りまとめ 打合せ, 14:30～17:00.  
          阿部 総務部長 ほか, 各課長.  
          ・夜、上記メンバーで懇談(三崙).
- 17 日     空欄  
(金)
- (以上、終了)